

「ならなぎ」活動（案内）報告

報告者：玉尾 洋一

日時	2025年1月30日（木） 10時00分～12時30分	天候	晴	コース名： 市民だより「大仏池コース」
案内団体 または催 事名	枚方観光ボランティアガイドの会		人数	大人： 17名 子供： 名

（実施状況：リーダー、班編成、対象者の反応、質問など）

敬称略

- ・参加者： 17名
- ・リーダー他：1班：義田 2班：服部 3班：村上 サブ：上森 玉尾洋 玉尾ひ
- ・受付対応： ガイドの会・会長川村氏が出欠確認
- ・配布資料： コース地図、ならなぎパンフレット
- ・案内概要： 行基像前で集合し、全体朝礼後、3班に分かれ県庁前、ナラノヤエザクラからスタート。予定では基本から30分遅れなので、最終12時半としていた。しかし大仏殿見学（招待券を配った）することになり、金堂で終了して、南大門はカットして早い目に終了するつもりが、結局ガイド終了12時半となつた。

（所感・雑感・反省点、申し送り事項など）

【義田】

お水取りの話を多くしたことで、時間が超過してしまったことを反省しています。枚方ボランティアガイドの会の皆さんには、私語が無く、真剣に話を聞いてくださり、本当にやりやすかったです。また、要所々々でサブリーダーの上森さんが助け船を出してくれたことにも感謝しています。何とか最後まで務めることができ安堵しました。

【服部】

私の班は一名欠席され、5人の班でした。あちこち写真を撮られたり、丁寧にメモを取られたり、熱心に聞いておられました。特に資料の食いつき方には驚きました。同じガイドという立場だからでしょうか、こちらがなかなか資料を探せずに焦っていると、「他人事とは思えないわ。」というお言葉。気負わず楽しくガイドができました。「練行衆の衣にされる和紙はどこで漉かれたのですか？」という、答えられない質問にサブについてくださった玉尾代表に、突然質問を振ってごめんなさい。そんなことも調べておかないといけませんね。

【村上】

枚方ボランティアガイド協会の方々は熱心で一生懸命お話を聞いてくださったので、楽しく案内ができました。梵鐘や七重の塔に興味を示されますが、歴史に造詣の深い方々だと思います。サブの玉尾ひとみさんにうまくフォローしていただきました。そばにいてくださるだけで心強かったです。ありがとうございました。

【玉尾ひ】

村上さんの軽妙な案内（話術）に、枚方ボランティアガイドの会のみなさんはとても楽しんで聴いておられました。同じガイド仲間という感覚なのか、ノリが良く、行儀のいい方たちで、いつもの例会のような雰囲気でした。奈良を楽しんでいただけたと思います。

【上森】

皆さん熱心に聞いてくださり、ならなぎの丁寧な案内を大変褒めてくださいました。植物や鹿、壮大な東大寺大仏殿に感動し無料チケットをたいそう喜んでくださり、事前説明を聞いて拝観していただけたのはとても良かったと思います。ベテランガイドが付いて今回は大正解でした。きっと良い宣伝になったのでは、と思います。

【玉尾洋】

ガイドをされている方をガイドするので、緊張していましたが、さすがならなぎのリーダーはそつなく説明して、相手は真剣に聞いて、メモを取っておられました。意外な質問を受け、答えられない事もありました

が、後で、調べて分かり、勉強にもなりました。全般に安心してサブで付いて行くことが出来ました。

(特記事項)

特になし

・会計報告

【収入】： 協力金： ¥200 × 17人=¥3400

【支出】： 活動費： 義田、服部、村上、上森、玉尾洋、玉尾ひ、 各 1000円

カラーコピー：¥35 × 17枚=¥595 (玉尾洋)

配布先：代表、副代表、事務局長、リーダー全員、担当班長、会計